

## 保護者の皆様

令和6年2月22日  
吹田市立山手小学校  
校長 濑崎 浩美

### 『学校教育アンケート』の結果について

向春の候、保護者の皆様には、ますますご清祥のこととお慶び申し上げます。

平素は、本校の教育活動に対しまして、ご理解・ご協力をいただき、厚くお礼申し上げます。

今年度、本校では、保護者や地域の皆様と連携を図りながら、「人を笑顔にするあいさつができる学校・自分の思いを自分の言葉で伝える教室・心身ともにたくましい子ども」という教育目標に向け、様々な教育活動に取り組んでおります。今年度も昨年度に引き続き、「山手小 令和5年度重点プラン(1)いじめのない、安心・安全の学校づくり、(2)自分の思いを自分の言葉で伝えられるあったかい教室づくり」を掲げ、あらゆる教育活動にその視点を取り入れ、注力してきました。

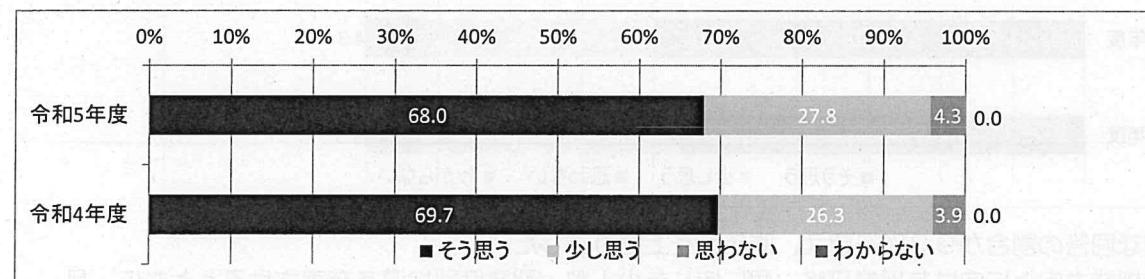
昨年12月に『学校教育アンケート』を実施いたしました。ご多用中、ご協力いただき、誠にありがとうございました。感謝申し上げます。

保護者の皆様からのご意見を真摯に受け止め、学校力の向上を図るべく、改善すべき点については適切な方策を講じ、更なる教育の充実に努めてまいりたいと考えております。

今後とも、本校教育へのご理解・ご協力の程、よろしくお願い申し上げます。

### 【児童アンケートから】

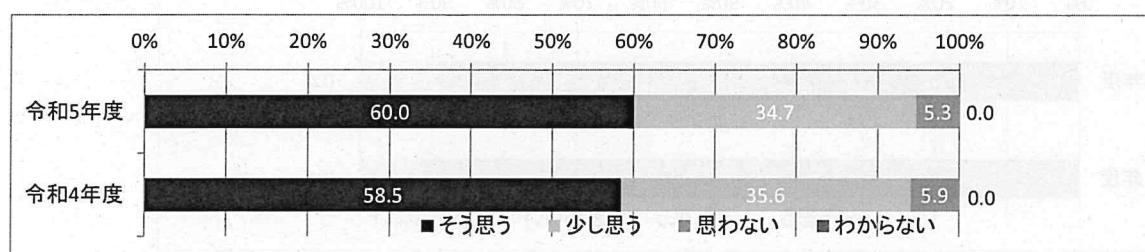
#### 1. 学校へ行くのが楽しい。



\*昨年度同様、肯定的な回答の割合が95%を超えた。

\*一人ひとりの子どもたちが学校で学ぶことが楽しい、過ごすことが楽しいと思えるよう、今後も取り組んでいきます。

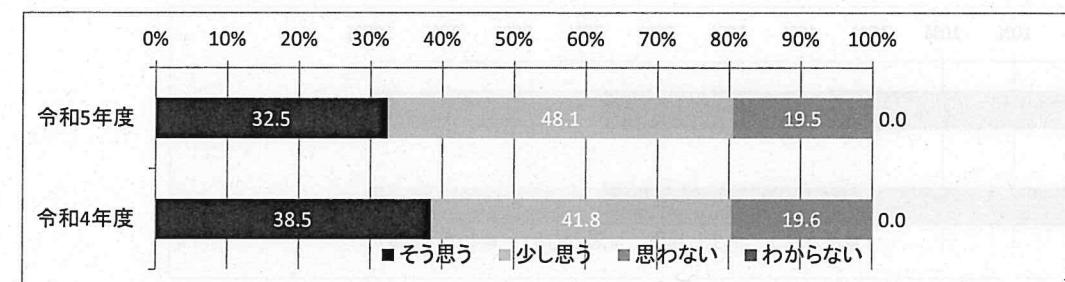
#### 2. 授業は楽しい。



\*肯定的な回答の割合が94%を超え、昨年度を上回りました。

\*今後も、教職員の授業力の向上のために授業研究や教員研修をさらに進め、子どもたちの興味・関心を引きつける授業を目指していきます。

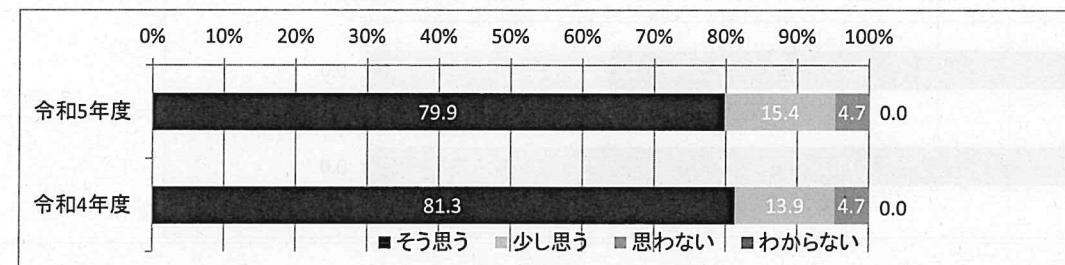
#### 3. 自分の考えを発表することが楽しい。



\*肯定的な回答の割合が全体で80%を超えていますが、「そう思う」のが昨年度を下回りました。

\*「重点プラン(2)自分の思いを自分の言葉で伝えられるあったかい教室づくり」の取り組みを進め、一人ひとりの子どもたちが意見や考えを素直に言えるクラス作りをしていきます。

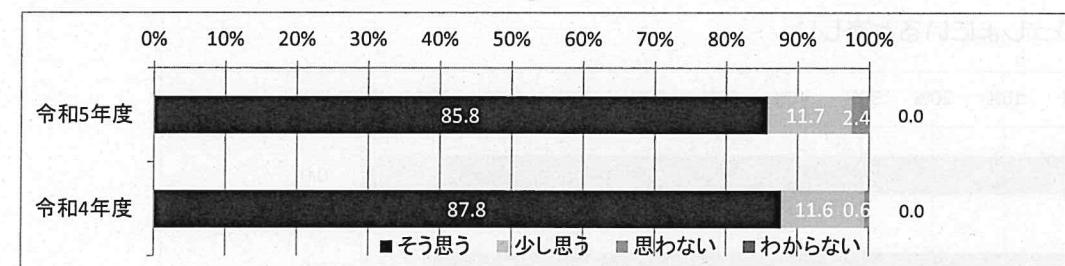
#### 4. 図書の時間や、学校での読書の時間が楽しい。



\*昨年度同様、肯定的な回答の割合が95%を超えた。

\*今後も、学校図書館の囮休みや業間休みでの児童委員会活動など、図書館活動の充実や読書活動の啓発に引き続き取り組みます。

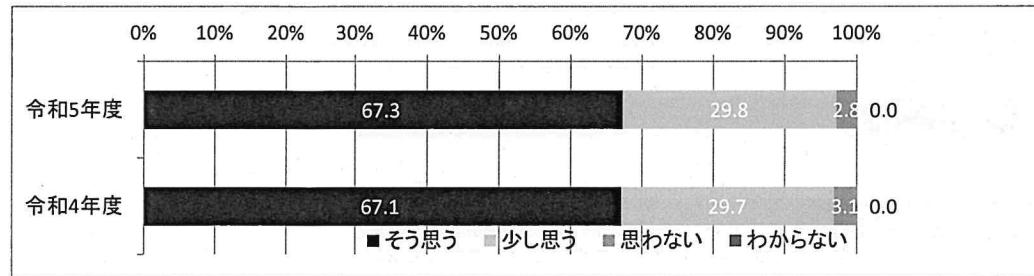
#### 5. 運動会や校外学習などの学校行事が楽しい。



\*肯定的な回答の割合が97%を超えた。

\*今年度は、コロナウイルスが第5類に移行したことを踏まえ、全ての学年で校外学習が実施できました。今後も、学校行事の内容を充実させ、行事を通して、学年や学級の集団づくりを推進していきます。

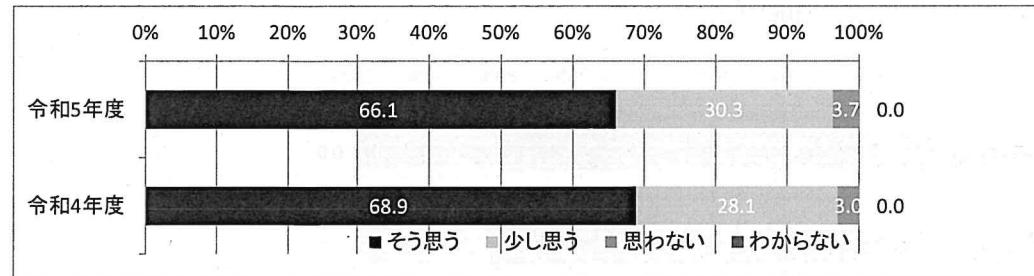
## 6. 先生は、よいところやがんばったところをわかってくれる。



\*肯定的な回答の割合が97%を超え、昨年度を上回りました。

\*一人ひとりの子どもたちの努力や頑張りを認めることで自尊感情を高め、安心して学校生活を過ごせる学校環境づくりに努めています。

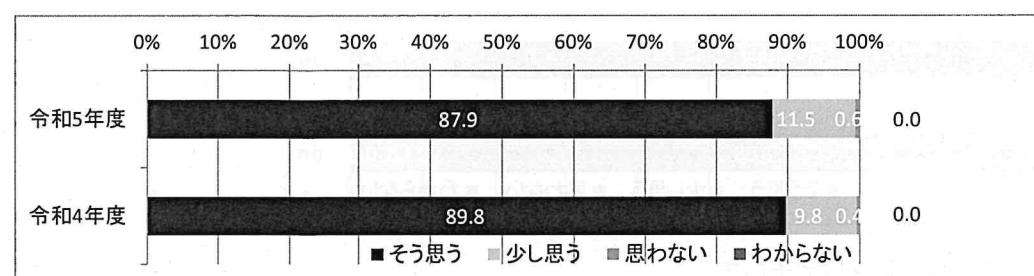
## 7. 自分のことを大切にしている。



\*肯定的な回答の割合が、96%を超えたが、昨年度を下回りました。

\*自尊感情を育むためには、自分を表現できること、人の役に立っていると認識できること、頑張りを認めてもらうこと、安心できる居場所を実感できること等、様々な要素が必要です。ご家庭と連携を図りながら、道徳教育や人権教育に全ての教育活動を通して取り組み、自分を大切にするとともに、他の人も大切にすることのできる子どもの育成に努めています。

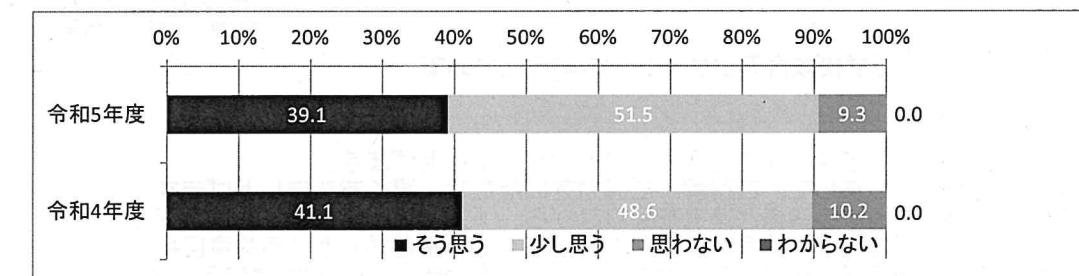
## 8. 友だちといっしょにいると楽しい。



\*昨年度同様、肯定的な回答の割合が99%を超えています。

\*今後もよりよい友達関係が築けるように、学級・学年の集団づくりの取り組みを進めています。

## 9. 自分の気持ちを言うことができる。

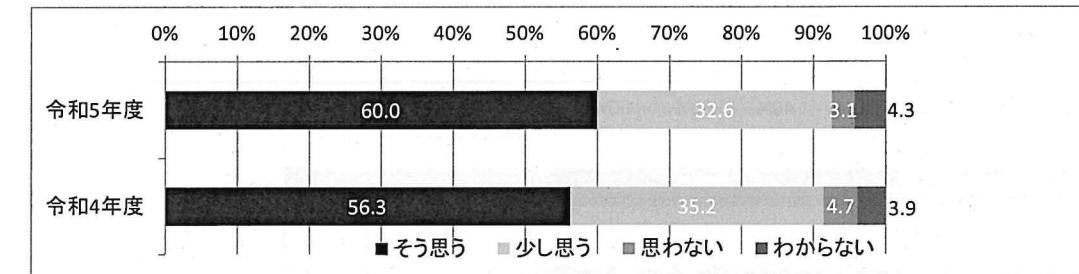


\*肯定的な回答の割合が90%を超え、昨年度を上回りました。

\*「重点プラン（2）自分の思いを自分の言葉で伝えられるあったかい教室づくり」の取り組みを続けます。また、引き続き本校の授業研究目標「国語科を通して、考え方や思いを伝え合い、学び合う力を育成する」活動を進めています。

### 【保護者アンケートから】

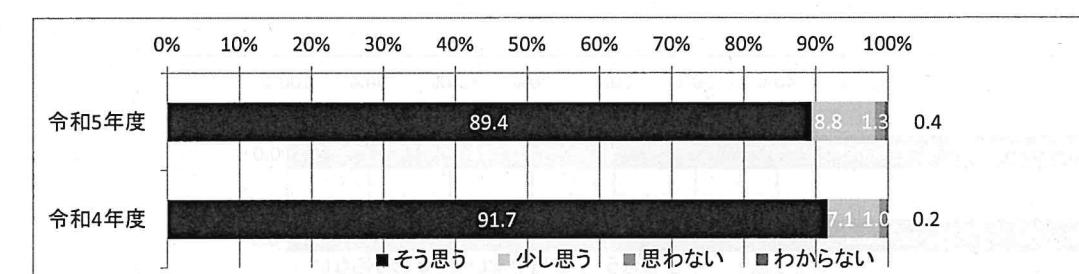
#### 1. 子どもは、授業がわかりやすいと言っている。



\*肯定的な回答の割合が92%を超え、昨年度を上回りました。

\*教員の授業力向上に向けた授業研修、個に応じた少人数・習熟度別指導を充実させるとともに、月に1~2回行っている木曜日の「学力保障の日」についても継続して取り組むことで、授業内容の定着を図れるよう努めています。

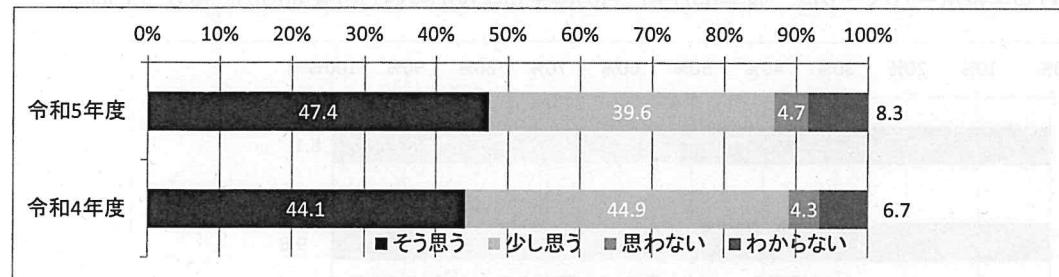
#### 2. 校外学習や運動会、宿泊学習などの学校行事を、子どもは楽しみにしている。



\*肯定的な回答の割合は98%を超えました。

\*今年度は、コロナウィルスが第5類に移行したことを踏まえ、各学年で校外学習を実施できました。それぞれの学校行事のねらいを大切にしつつ、今後も行事を通して、学年や学級集団づくりを推進し、成長を喜び合える学校行事に取り組みます。

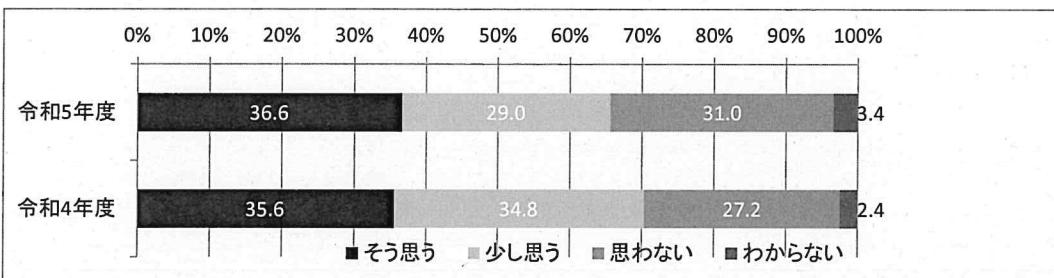
### 3. あゆみは、子どもの学力や達成度を適切に評価できるように工夫されている。



\*肯定的な回答の割合が8.7%を超えたが、昨年度を下回りました。

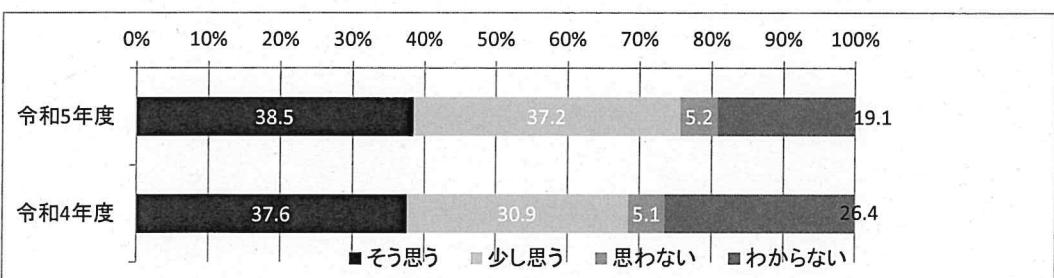
\*あゆみ（通知表）による評価については、今後も、その評価の規準を保護者や子どもたちに明らかにするとともに、あゆみの見方についても懇談会や学年だより等でお知らせしていきます。

### 4. 子どもは、家で本を進んで読もうとしている。



\*昨年度より肯定的な回答が減りましたが、昨年度同様、児童アンケートの結果との差があります。学校で読書に親しんでいる様子がうかがえますが、家庭での読書習慣までは定着していない部分もあると考えられます。今後も、読書活動の推進を図るために取り組みを続けていきます。

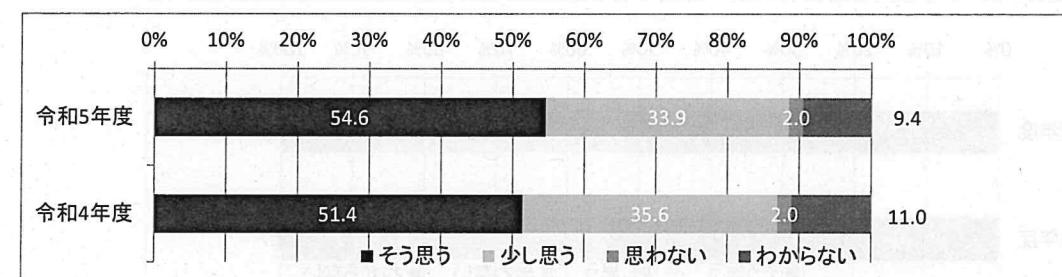
### 5. 学校は、いじめのない学校づくりに取り組んでいる。



\*肯定的な回答の割合が75.7%と、昨年度を上回りました。また、「わからない」と回答した割合も19.1%と、昨年度よりも少なくなりました。

\*「重点プラン（1）いじめのない、安心・安全の学校づくり」の取り組みを進めるために、いじめ予防授業「トリプルチェンジ」や道徳教育等に積極的に取り組み、子どもたちがいじめに向かわないようにしています。また、学期ごとに心のアンケートを実施し、それに基づく聞き取りを丁寧に行うことで、いじめの早期発見・早期対応に努めています。必要に応じて、SSWや教育相談員等の専門家との連携も強化していくよう努めています。

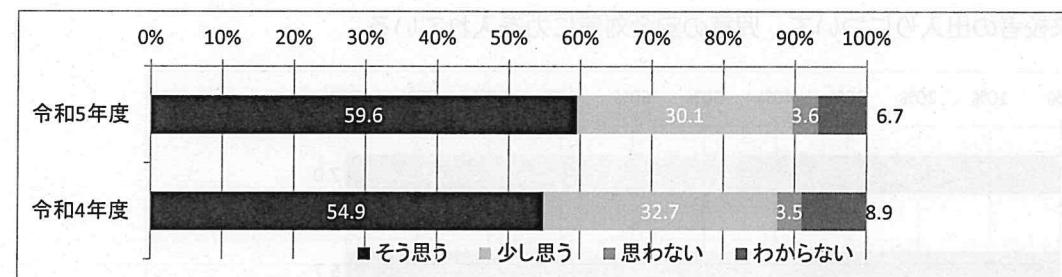
### 6. 学校は、子どもに道徳心を育もうとしている。



\*肯定的な回答の割合が8.8%を超え、昨年度を上回りました。

\*「道徳」の時間だけでなく、学校教育全体で道徳教育、人権教育等の推進を図る取り組みを充実させるとともに、家庭や地域との連携を図り、日常のことからも子どもたちの道徳心を育んでいきます。

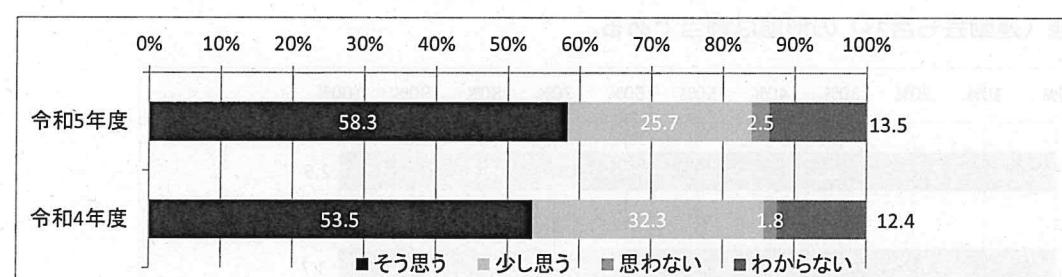
### 7. 先生は、子どもをよく理解している。



\*肯定的な回答の割合が8.9%を超え、昨年度を上回りました。

\*今後も、一人ひとりの子どもたちの様子を細やかに見て対応する等、教職員の児童理解に関するスキルアップを図ることで、より深い児童理解に努め、信頼関係を築いていきます。

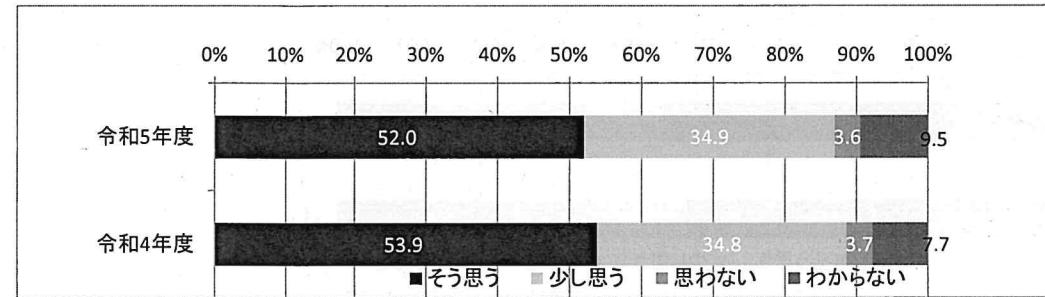
### 8. 学校は、子どものことについての相談に応じている。



\*肯定的な回答の割合が8.4%を超えましたが、昨年度を下回りました。

\*今後も担任への相談だけでなく、学期ごとに実施している心のアンケートを活用したり、SSWや教育相談員等と連携したりしながら、子どもたちや保護者が相談しやすい環境を作ることに努めています。

9. 地震や台風等における安全対策について、児童や保護者に十分知らされている。

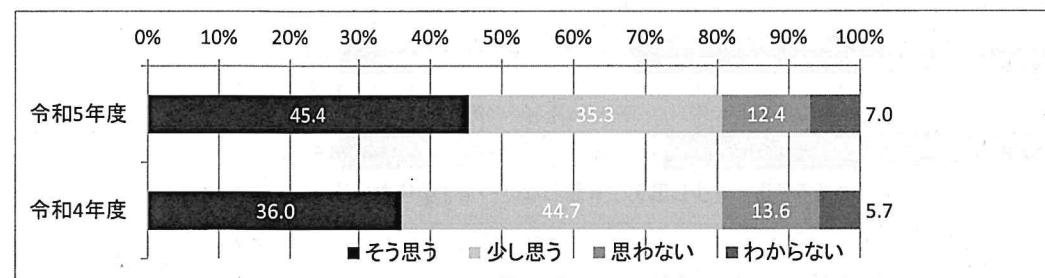


\*肯定的な回答の割合が86%を超えたが、昨年度を下回りました。

\*安全対策の見直しを随時行い、避難訓練や集団下校に加え、校内掲示により、避難方法の理解や安全に対する意識向上を図っています。

\*地震や台風等における災害時の対応については、年度当初に手紙を配布し、学校ホームページにも掲載していますので、そちらもご覧ください。

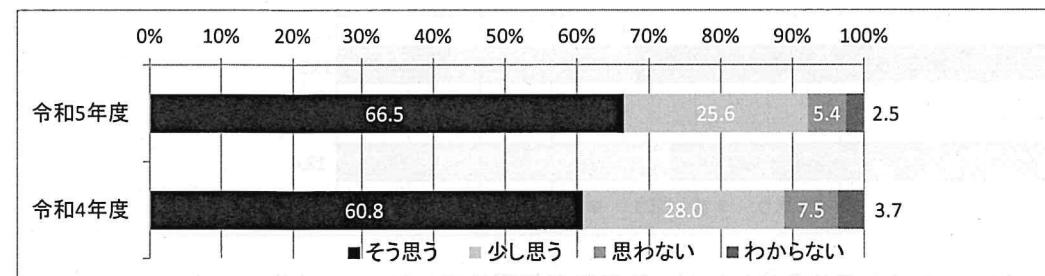
10. 学校は来校者の出入りについて、児童の安全対策に力を入れている。



\*肯定的な回答の割合が80%を超え、昨年度と同様の結果となりました。

\*今年度も不審者対応訓練を、児童も交えて行いました。あらためて教職員、警備員の安全に対する意識向上を図っていきます。また、来校者のチェック等、防犯対策も強化していくよう努めています。

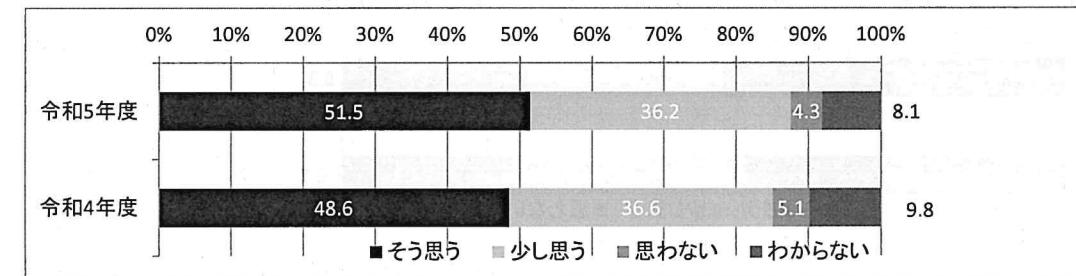
11. 授業参観（運動会も含む）の形態は適当である。



\*肯定的な回答の割合が92%を超え、昨年度を上回りました。

\*今年度は、コロナウイルスが第5類に移行したことを踏まえ、昨年度の反省を活かしながら実施しました。来年度も今年度同様に、保護者の皆様にとって参加しやすい形態での授業参観（運動会を含む）を実施していきたいと考えています。ご理解ください。

12. 学校だよりや学校ホームページは、他学年の子どもの様子や学校の教育方針を知るのに役立っている。



\*肯定的な回答の割合が87%を超え、昨年度を上回りました。

\*毎月の学校だよりの裏面を通して、子どもたちの様子を発信しています。また、ブログを通して子どもたちの様子をお伝えしています。今後も、より多くの保護者の皆様に子どもたちの様子がつたえられるよう努めています。